

平成26年度

山梨県男女共同参画年次報告書

山 梨 県

本書について

山梨県では、山梨県男女共同参画推進条例第20条に基づき、毎年度男女共同参画計画における成果目標の進捗・達成状況及び男女共同参画の推進に関する施策の実施状況などを取りまとめ公表しています。

現在、平成24年度から平成28年度を期間とする、第3次山梨県男女共同参画計画を推進中であり、本書では、計画に基づく平成25年度の成果目標の進捗・達成状況と、男女共同参画関連施策の実施状況を取りまとめました。

この報告書が、一人でも多くの方々に、男女共同参画社会について考え、理解と関心を深めていただくきっかけとなるとともに、男女共同参画社会の実現に向けた県民の皆様のご取組の一助になれば幸いです。

掲載するデータの中には小数点以下を四捨五入しているものがあります。

H24年度年次報告書まで掲載されていた「男女共同参画に関するデータ」「山梨県のデータ」について、H25年度年次報告書から掲載を取りやめることとなりましたが、引き続きデータが必要な方は、県民生活・男女参画課の男女共同参画担当までご連絡ください。

目 次

男女共同参画施策の進捗状況



- 1 第3次山梨県男女共同参画計画の施策体系・・・・・・・・・・・・・2
- 2 第3次山梨県男女共同参画計画における成果目標の進捗（達成）状況一覧・・・・・・・・3
- 3 第3次山梨県男女共同参画計画における成果目標の進捗（達成）状況・・・・・・・・5



男女共同参画施策の実施状況



- 1 第3次山梨県男女共同参画計画関連施策の実施状況・・・・・・・・・・・・・24



県内市町村の状況



- 1 男女共同参画に関する条例の状況・・・・・・・・・・・・・63
- 2 男女共同参画に関する計画等の状況・・・・・・・・・・・・・64
- 3 審議会等における女性の登用の状況・・・・・・・・・・・・・65



参考資料



- 1 男女共同参画に関する国内外の動き・・・・・・・・・・・・・69
- 2 関係法令(条例・要綱)・・・・・・・・・・・・・71
- 3 行政担当窓口、相談窓口等・・・・・・・・・・・・・79



男女共同参画施策の進捗状況

1 第3次山梨県男女共同参画計画の施策体系

平成24年2月に「第3次山梨県男女共同参画計画(計画期間:平成24年度～28年度)を策定し、より積極的に男女共同参画社会の実現に向けて施策を推進しています。

第3次計画では、5つの基本目標に13の重点目標と47の施策の方向を掲げ、取組を進めています。

策定年月 平成24年2月

計画期間 平成24年度～28年度

総合目標	基本目標	重点目標	施策の方向
男女共同参画社会の実現	男女共同参画社会を形成するための意識改革	1 男女共同参画の視点に立った社会慣行の見直しと意識改革	(1)男女共同参画の視点に立った社会慣行の見直しと意識の改革 (2)男女共同参画に関する情報の収集や提供 (3)メディアにおける男女共同参画の推進
		2 男女共同参画を推進し、多様な選択を可能とする教育・学習の充実	(1)学校における男女平等を推進する教育と学習の充実 (2)社会教育等における男女共同参画の推進 (3)生涯にわたる学習活動の推進 (4)エンパワーメントのための学習支援及び女性のチャレンジ支援
	男女共同参画による豊かな地域社会づくり	1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大	(1)県の政策・方針決定過程への女性の参画促進 (2)市町村、企業等への取組の支援 (3)女性の人材育成
		2 地域社会への男女共同参画の促進	(1)自治会活動等地域社会活動への男女共同参画の推進 (2)地域おこし、まちづくり等における男女共同参画の推進 (3)男女共同参画の視点を取り入れた防災・災害復興体制の確立 (4)山梨県立男女共同参画推進センターの機能強化
		3 男性、子どもにとっての男女共同参画の推進	(1)男性の家庭や地域への参画に向けた意識啓発、支援 (2)事業者等に対する働きかけの推進 (3)男性の心身の健康維持の推進 (4)子どもにとっての男女共同参画の理解の促進 (5)子どもが健やかに育つ生活環境の整備
		4 多様な人々が安心して暮らせる環境整備	(1)高齢者の社会参画の促進 (2)障害者の自立した生活の支援 (3)外国人が安心して暮らすための情報提供等の充実 (4)生活上の困難に直面する男女への支援 (5)社会環境の整備
		5 活力ある農山村の実現に向けた男女共同参画の推進	(1)農山村における意識改革と政策・方針決定過程への参画促進 (2)農村地域の就業条件や環境整備の促進 (3)農山村に住みやすく活動しやすい環境整備
	男女がいきいきと働くことができる環境づくり	1 働く場における男女の均等な機会と待遇の確保	(1)男女の均等な雇用機会と待遇の確保の促進 (2)女性が能力を発揮しやすい職場環境の整備促進
		2 女性の就労の場における活躍への支援	(1)女性の能力発揮促進のための支援 (2)多様な生き方、能力を発揮するための支援
		3 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進	(1)仕事と子育て・介護等家庭生活との両立に関する普及啓発の充実 (2)仕事と生活の調和のための制度の定着 (3)仕事と生活の調和を可能とする働きやすい環境の整備
	女性の人権と健康に配慮した社会づくり	1 女性に対するあらゆる暴力の根絶	(1)女性に対するあらゆる暴力の予防と根絶のための社会づくり (2)配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等の推進 (3)性犯罪被害者への支援と潜在化の防止 (4)売買春への対策の推進 (5)人身取引への対策の推進 (6)セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進 (7)ストーカー行為等への対策の推進
		2 生涯を通じた女性の健康支援	(1)生涯を通じた健康の保持増進 (2)妊娠・出産等における女性の健康支援 (3)生涯を通じた健康づくりの情報や学習機会の提供 (4)健康をおびやかす問題についての啓発活動の充実
	国際社会を視野に入れた男女共同参画の促進	1 多様な文化の尊重と理解の促進	(1)国際社会における取り組み等の情報収集、提供、施策への反映 (2)あらゆるレベルでの国際交流や協力の推進

2 第3次山梨県男女共同参画計画における成果目標の進捗（達成）状況一覧

計画を実効性あるアクションプランとするため、原則、重点目標の中の施策の方向ごとに44の成果目標を設定し、進捗・達成状況を把握・管理しています。なお、成果目標は、計画を策定した平成23年度までに公表された最新の数値を基準として設定しています。また、各目標は「やまなしの教育振興プラン」「やまなし子育て支援プラン」等の別の計画の目標を用いているものもあるため、目標年度等がH28年以外の目標もあります。

基本目標	目標項目	基準値	現状値(H25)	目標値	進捗率	評価
男女共同参画社会を形成するための意識改革	1 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考えに反対する人の割合を、賛成する人の割合より高める	5.1ポイント(H22)	-	10.0ポイント(H28)	-	-
	2 「男女共同参画社会」という用語の周知度	72.4%(H22)	-	100%(H28)	-	-
	3 就業体験・医療体験・福祉体験等を実施している高校生の割合	40.0%(H22)	58.9%	45.0%(H26)	378.0%	
	4 さまざまな知識や技能を持つ地域住民が学校や家庭、地域に貢献できるための仕組みづくりに取り組んだ市町村の割合	96.3%(H22)	100.0%	100%(H28)	100.0%	
	5 キャンパスネットやまなし入学者数	4,356人(H22)	5,298人	6,000人(H28)	57.3%	
	6 やまなし女性の応援サイトへのアクセス数	709,537件(H22)	1,481,861件	1,320,000件(H28)	126.5%	
男女共同参画による豊かな地域社会づくり	7 県の審議会等委員への女性の登用率	37.4%(H22)	37.4%	40.0%(H28)	0.0%	
	8 管理的職業従事者に占める女性の割合	11.0%(H17)	-	20.0%(H28)	-	-
	9 男女共同参画宣言市町村数	2市町村(H22)	4市町村	5市町村(H28)	66.7%	
	10 市町村男女共同参画計画策定率	85.2%(H22)	77.8%	100%(H28)	50.0%	×
	11 人材育成講座の実施回数	5回(H22)	10回(H24～H25)	25回(H24～H28)	40.0%	
	12 自治会長に占める女性の割合	1.6%(H22)	2.4%	5.0%(H28)	23.5%	
	13 地域防災リーダー養成講座受講者に占める女性の割合	0.7%(H22)	6.5%	30.0%(H28)	19.8%	
	14 男女共同参画推進センターが新たに取組む地域課題解決事業数	データなし	11回(H24～H25)	18回(H24～H28)	61.1%	
	15 男女共同参画推進センターが新たに地域課題解決事業のために講師派遣を行う講座数	データなし	14講座(H24～H25)	36講座(H24～H28)	38.9%	
	16 男性の育児休業取得率(県職員)	0.6%(H22)	0.0%	5.0%(H26)	13.6%	×
	17 産前産後における出産・育児にかかる休暇を男性職員が5日以上取得する割合(県職員)	35.2%(H22)	35.2%	50.0%(H26)	0.0%	
	18 父親の家庭教育参加の促進を図るため開催されるフォーラムへの参加人数	1,614人(H22)	1,419人	1,800人(H28)	78.8%	
	19 企業向けの講演会への参加者数	100人(H23)	207人(H24～H25)	500人(H24～H28)	41.4%	
	20 メタボリックシンドロームの予防や改善のために適切な食事や定期的な運動を実践している人の割合	29.4%(H21)	-	50.0%以上(H27)	-	-
	21 乳幼児とのふれあい体験を実施している高校の割合	83.0%(H22)	100.0%	100%(H25)	100.0%	
	22 子ども防犯教室の開催数	10回(H22)	25回(H24～H25)	65回(H24～H28)	38.5%	
	23 いきいき山梨ねりんピックへの参加者数	5,000人(H22)	5,190人	5,000人(H26)	100.0%	
	24 障害者訓練修了者の就職率	49.4%(H22)	44.6%	60.0%(H27)	45.3%	×
	25 母子家庭の母等の訓練修了者の就職率	77.8%(H22)	100.0%	85.0%(H27)	308.3%	
	26 「ユニバーサルデザイン」という言葉の認知度	64.0%(H22)	-	70.0%(H28)	-	-
	27 議会推薦による選任女性農業委員数	14人(H22)	11人	27人(H28)	23.1%	×
	28 農村女性起業グループ数	43グループ(H22)	42グループ	50グループ(H26)	14.3%	×

基本目標	目標項目	基準値	現状値(H25)	目標値	進捗率	評価
男女がいきいきと働くことができる環境づくり	29 山梨県男女共同参画推進事業者等表彰(事業者表彰)数	11事業者(H19～H23)	6事業者(H24～H25)	20事業者(H24～H28)	30.0%	
	30 男女いきいき・輝き宣言企業登録数	66企業(H22)	95企業	126企業(H28)	48.3%	
	31 県在職者訓練におけるオーダーメイド型訓練の実施コース数	9件(H22)	5件	15件(H27)	66.7%	×
	32 県離転職者訓練(施設内)修了者の就職率	61.2%(H22)	72.7%	80.0%(H27)	61.2%	
	33 子育て応援宣言企業数	95企業(H22)	107企業	115企業(H26)	60.0%	
	34 「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」という用語の周知度	46.3%(H22)	-	100%(H28)	-	-
	35 就業規則の整備等に関する講習会の開催回数	3回(H22)	6回(H24～H25)	9回(H24～H26)	66.7%	
	36 ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業の紹介	データなし	4回(H24～H25)	10回(H24～H28)	40.0%	
	37 放課後児童クラブの実施クラブ数・利用人数	209か所(H22)	211か所	224か所(H26)	13.3%	
		7,870人(H22)	8,188人	8,231人(H26)	88.1%	
38 延長保育実施保育所数	139か所(H22)	152か所	172か所(H26)	39.4%		
女性の人権と健康に配慮した社会づくり	39 夫婦間の暴力についての認識率	79.0%(H22)	-	100%(H28)	-	-
	40 DV相談窓口の周知度	42.1%(H22)	-	70.0%(H28)	-	-
	41 妊娠11週以下での妊娠の届出率	84.4%(H22)	88.6%	90.0%(H28)	48.2%	
	42 女性の健康に関する学習機会の提供(リプロダクティブ・ヘルス/ライツの学習機会)	3回(H23)	7回(H24～H25)	20回(H24～H28)	35.0%	
	43 薬物乱用防止教室を実施している学校の割合	中学校 58.2%(H22)	中学校 51.7%	中学校 60.0%(H25)	361.1%	×
高校 93.9%(H22)		高校 87.1%	高校 100%(H25)	111.5%	×	
国際社会を視野に入れた男女共同参画の推進	44 国際的な情報の提供	2回(H22)	7回(H24～H25)	25回(H24～H28)	28.0%	

成果目標では、44の目標と46の目標値を設置しています。H25年(度)のデータがない8項目を除く38項目について、進捗(達成)状況を集計し、一覧にまとめました。

成果目標値を目標年(度)内に達成するという考えのもと、1年間の進捗目標を、H24年度からH28年(度)まで(5年間)の目標については20%、H27年(度)まで(4年間)の目標については25%、H26年(度)まで(2年間)の目標については33.3%、H25年(度)まで(1年間)の目標については50%として、達成の進捗をはかります。

H25年(度)の進捗状況は、6項目で目標値を達成、予定どおりに進捗している目標は11項目です。予定より進捗が遅れている目標が13項目あり、H25年(度)の数値が基準値よりも下ってしまった項目は8項目となっています。

評価欄の記号について

○:目標を達成 △:予定どおりに進捗 ×:予定より遅れて進捗 ○:基準値から低下

印の成果目標については、目標年(度)でなく、単年(度)の目標値を設定しているため、H25年度数値と目標値を比較して達成率を測っているため、100%をもって達成となります。

3 第3次山梨県男女共同参画計画における成果目標の進捗（達成）状況

第3次計画では、基本目標ごとに計44項目の成果目標と46の目標値を設定しています。これらの目標値は計画を策定したH23年度までに公表された最新の数値を基準値として設定されています。

平成25年度における進捗（達成）状況は次のとおりです。なお、原則的に進捗率 = (現状値 - 基準値) / (目標値 - 基準値) により算出しています。

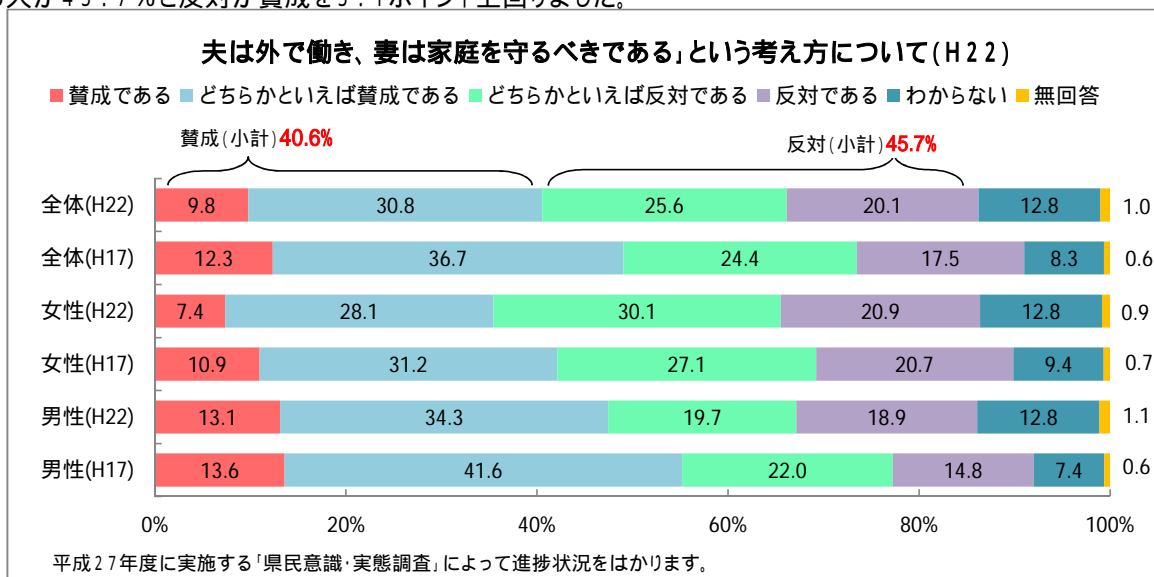
< 基本目標ごとの成果目標の進捗（達成）状況 >

基本目標 男女共同参画社会を形成するための意識改革

成果目標1 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考えに反対する人の割合を、賛成する人の割合より高める

基準値：5.1ポイント(H22) 現状値：データなし(次回調査H27予定) 目標値：10.0ポイント(H28)

「男女共同参画に関する県民意識・実態調査(H22)」(以下、本編において「県民意識・実態調査」という。)によると、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に賛成する人が40.6%、反対する人が45.7%と反対が賛成を5.1ポイント上回りました。

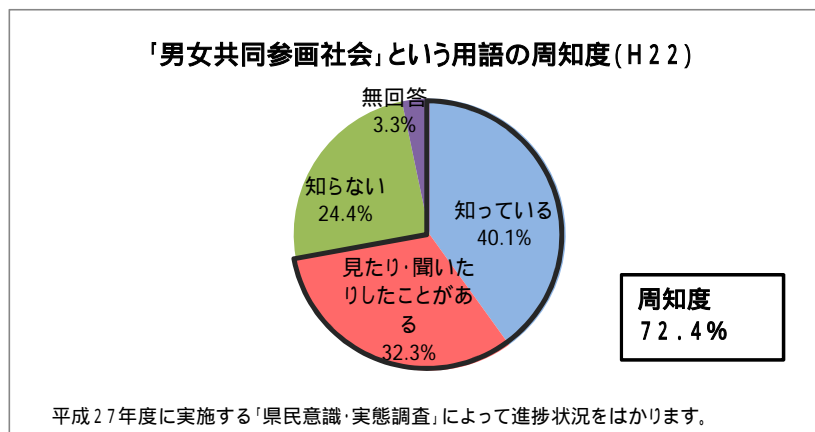


(資料：県民生活・男女参画課)

成果目標2 「男女共同参画社会」という用語の周知度

基準値：72.4%(H22) 現状値：データなし(次回調査H27予定) 目標値：100%(H28)

「県民意識・実態調査」によると、「男女共同参画社会」という用語を「知っている」と回答した人は40.1%、「見たり・聞いたりしたことがある」人は32.3%であり、あわせて72.4%となります。

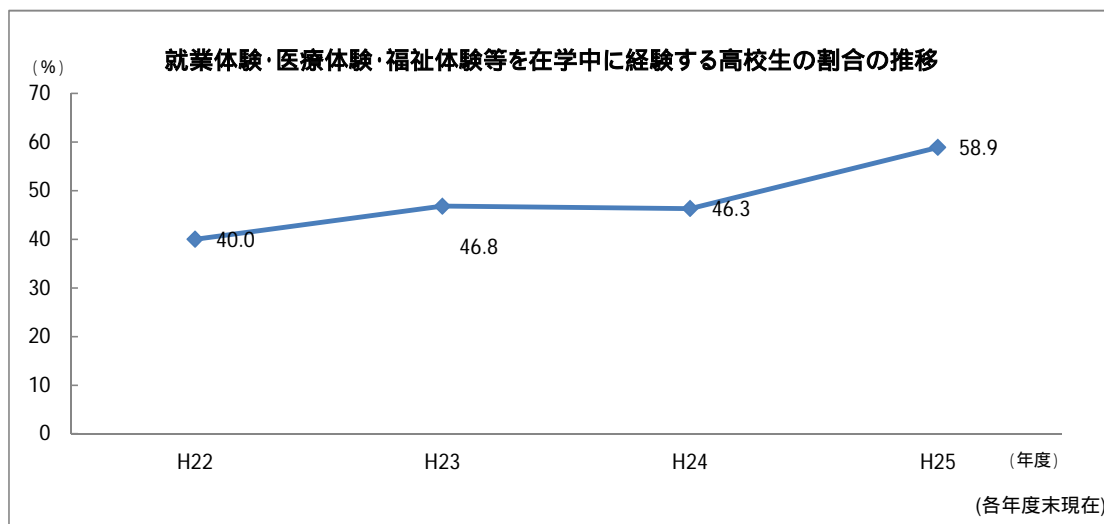


(資料：県民生活・男女参画課)

成果目標3 就業体験・医療体験・福祉体験等を実施している高校生の割合

基準値: 40.0%(H22) 現状値: 58.9%(H25) 目標値: 45.0%(H26) 進捗率: 378%

就業体験・医療体験・福祉体験等を在学中に経験する高校生の割合はH25年度も、目標値を上回っています。

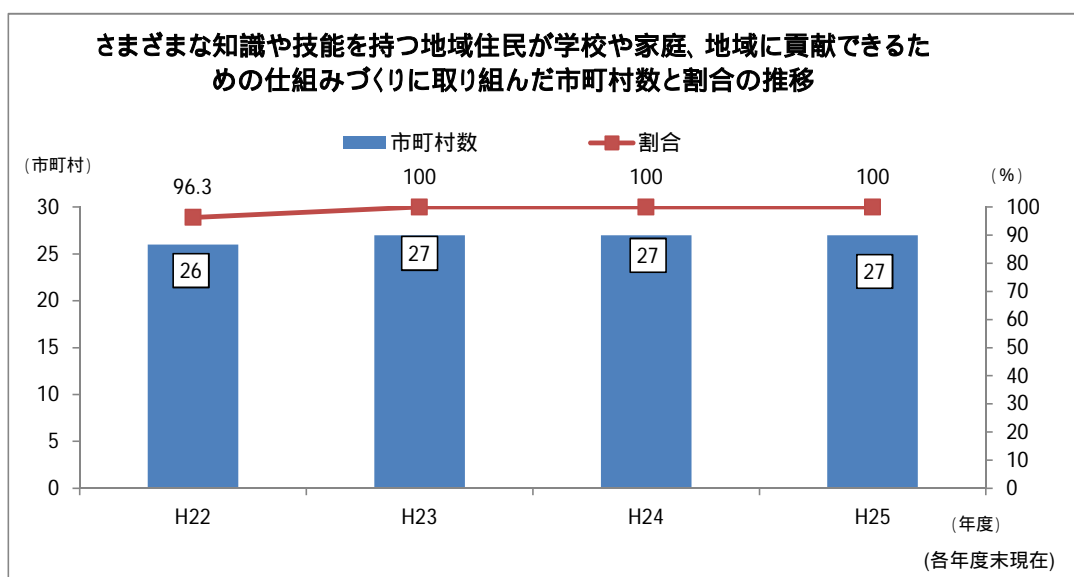


(資料: 高校教育課)

成果目標4 さまざまな知識や技能を持つ地域住民が学校や家庭、地域に貢献できるための仕組みづくりに取り組んだ市町村の割合

基準値: 96.3%(H22) 現状値: 100%(H25) 目標値: 100%(H28) 進捗率: 100%

さまざまな知識や技能を持つ地域住民が学校や家庭、地域に貢献できるための仕組みづくりに取り組んだ市町村の割合はH25年度も目標値に達しています。



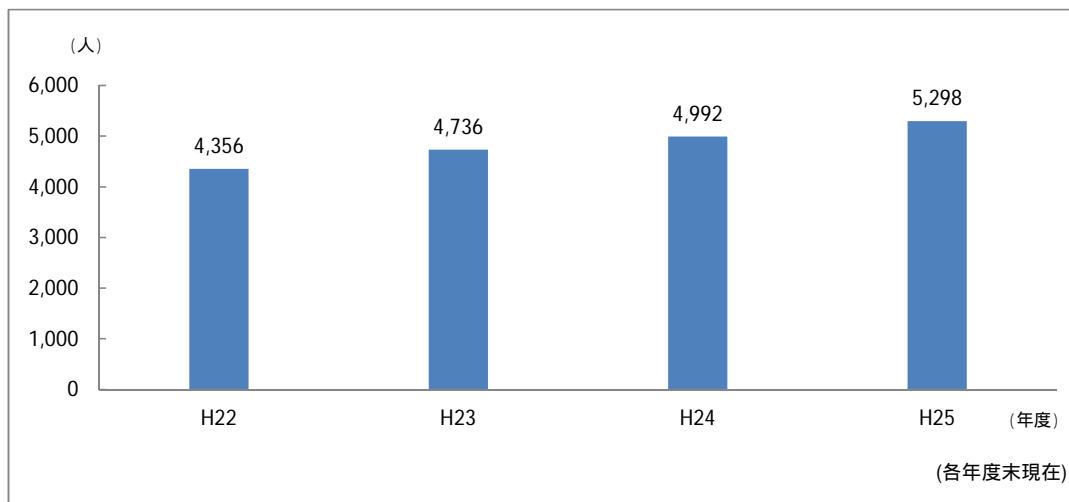
(資料: 社会教育課)

成果目標5 キャンパスネットやまなし入学者数

基準値: 4,356人(H22) 現状値: 5,298人(H25) 目標値: 6,000人(H28) 進捗率: 57.3%

キャンパスネットやまなしは、講座情報の提供、単位の認定を行う学習支援システムです。入学者には「まなびの手帳」を交付し、学習活動の記録を残すことができるほか、受講した単位数に応じて奨励賞が授与されます。入学者数は徐々に増加しており、平成25年度は5,298人が入学しています。

キャンパスネットやまなし入学者数の推移



(資料:生涯学習文化課)

成果目標6 やまなし女性の応援サイトへのアクセス数

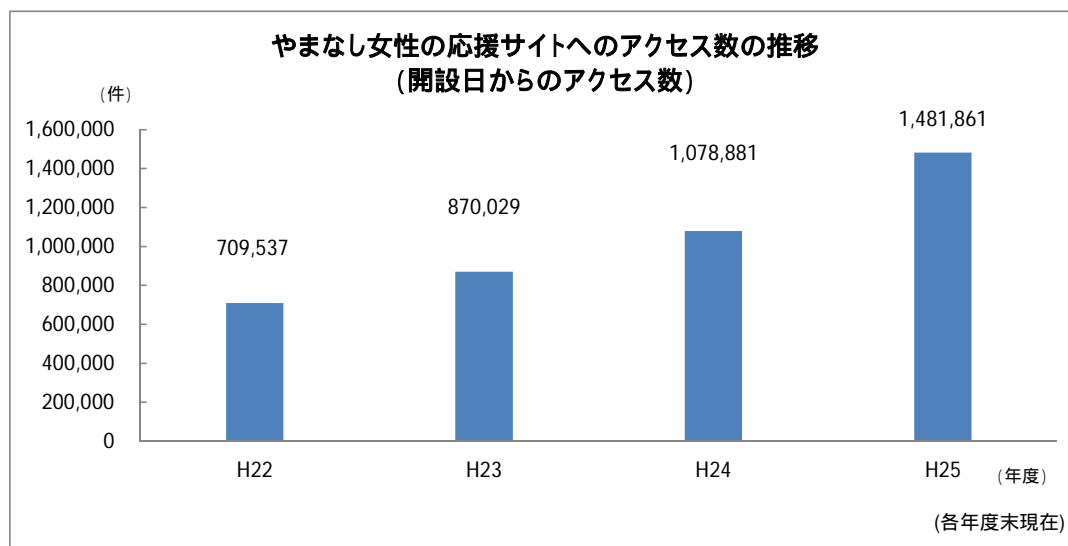
基準値: 709,537件(H22) 現状値: 1,481,861件(H25) 目標値: 1,320,000件(H28)

進捗率: 126.5%

やまなし女性の応援サイトとは、様々な分野でチャレンジしたい女性に対して、各関係機関の情報や講座・イベント、団体、男女共同参画推進センターの情報等を一元的に入手できるサイトです。

開設日からのアクセス数はH25年度末現在で約148万2千件です。

やまなし女性の応援サイトへのアクセス数の推移 (開設日からのアクセス数)



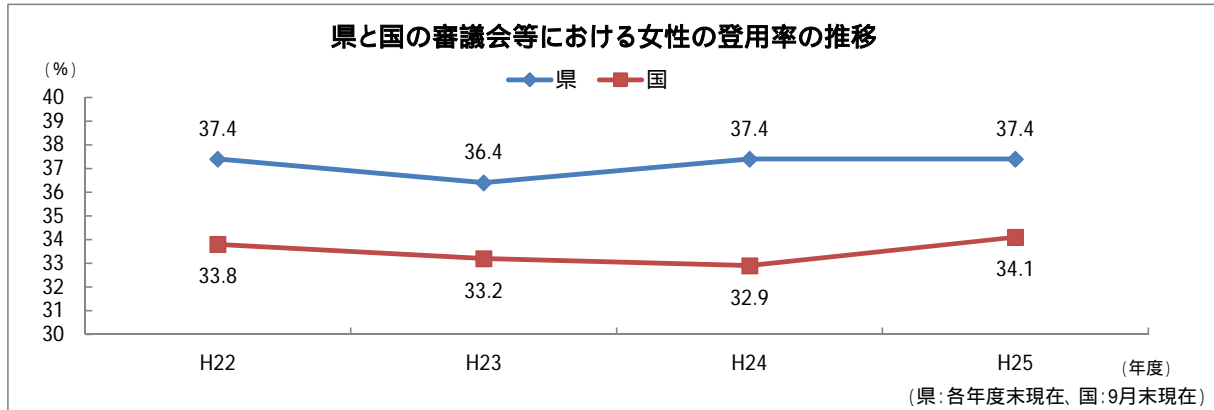
(資料:県民生活・男女参画課)

基本目標 男女共同参画による豊かな地域社会づくり

成果目標7 県の審議会等委員への女性の登用率

基準値: 37.4%(H22) 現状値: 37.4%(H25) 目標値: 40.0%(H28) 進捗率: 0%

県の審議会等の女性委員の割合はここ数年横ばい傾向にあります。H25年度の審議会等委員への女性の登用率は37.4%と国の審議会等委員における女性の割合を上回っています。



成果目標8 管理的職業従事者に占める女性の割合

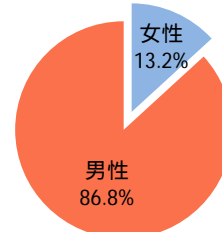
基準値: 11.0%(H17) 現状値: データなし(H22: 13.2% 次回調査H27予定) 目標値: 20.0%(H28)

管理的職業従事者に占める女性の割合は、H22年で13.2%と、全国の値を下回っています。

管理的職業従事者数(H22)

	男性	女性	女性の割合
全国	1,221,747人	198,477人	14.0%
山梨県	8,646人	1,319人	13.2%

管理的職業従事者に占める女性の割合
(H22 山梨県)



(資料: 総務省統計局「国勢調査報告」)

成果目標9 男女共同参画宣言市町村数

基準値: 2市町村(H22) 現状値: 4市町村(H25) 目標値: 5市町村(H28) 進捗率: 66.7%

H25年度の男女共同参画宣言市町村数は4市町村です。

男女共同参画宣言市町村(H25)

都 留 市 「男女共同参画都市宣言」(H13.3.4)

南アルプス市 「南アルプス市男女共同参画都市宣言」(H19.2.25)

北 杜 市 「男女共同参画都市宣言」(H23.11.1)

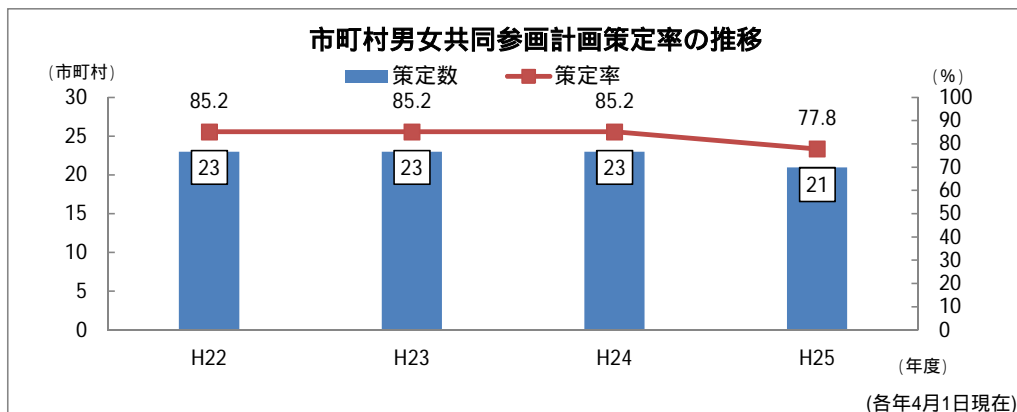
甲 府 市 「甲府市男女共同参画都市宣言」(H25.6.20)

(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標 10 市町村男女共同参画計画策定率

基準値：85.2%(H22) 現状値：77.8%(H25) 目標値：100%(H28) 進捗率：50.0%

策定率減少は、1市1村でH24年度に旧計画実施期間が満了となり、新計画策定までの間、H25年4月1日時点では未策定の状況だったことによります。 未策定：富士吉田市、富士川町、道志村、鳴沢村、小菅村、丹波山村

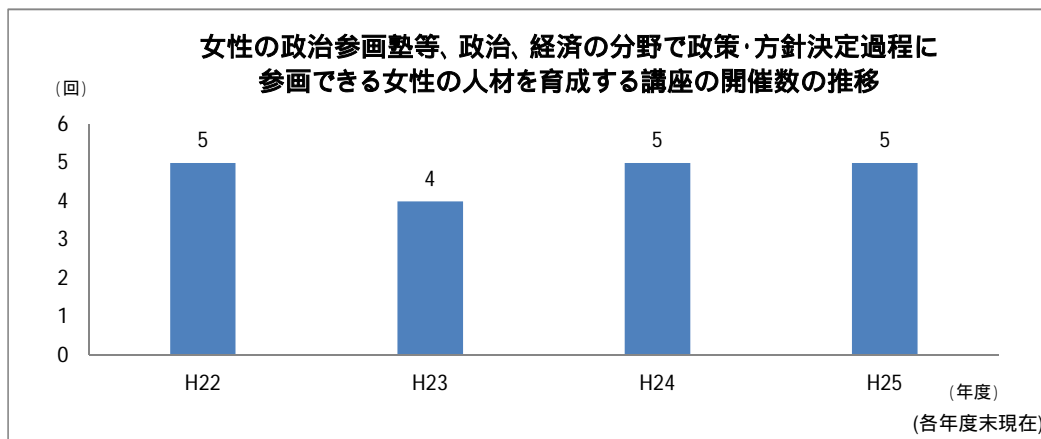


(資料：県民生活・男女参画課)

成果目標 11 人材育成講座の実施回数

基準値：5回(H22) 現状値：10回(H24～H25) 目標値：25回(H24～H28) 進捗率：40.0%

平成25年度には、山梨県立男女共同参画推進センター(びゅあ総合)で、大学との連携による講座「市民的能力のための社会スタディ」が5回に渡って開催されました。

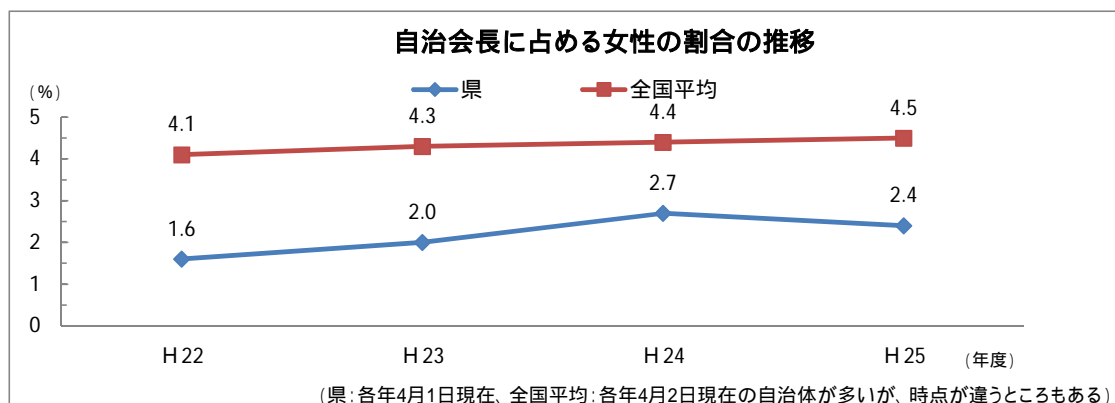


(資料：県民生活・男女参画課)

成果目標 12 自治会長に占める女性の割合

基準値：1.6%(H22) 現状値：2.4%(H25) 目標値：5.0%(H28) 進捗率：23.5%

山梨県の自治会長に占める女性の割合は、H25年度も全国平均に達していない状況です。

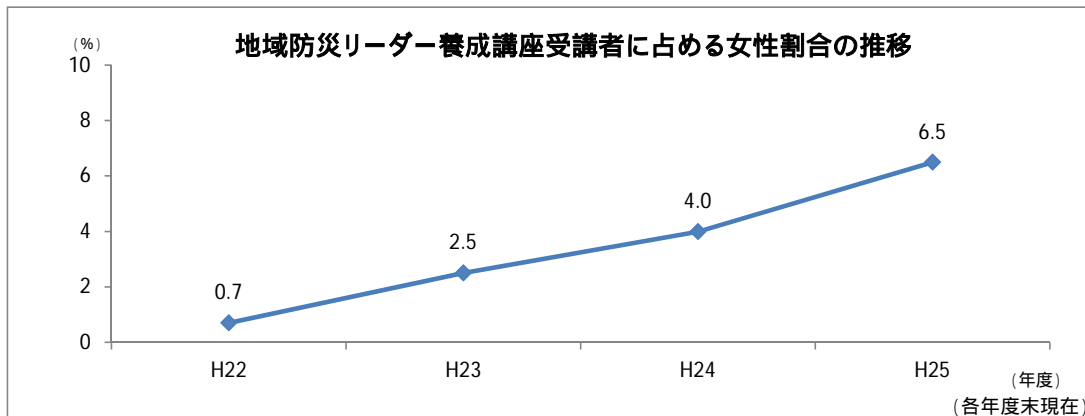


(資料：県：県民生活・男女参画課 全国平均：内閣府男女共同参画局「女性の政策・方針決定参画状況調べ」)

成果目標 1 3 地域防災リーダー養成講座受講者に占める女性の割合

基準値: 0.7% (H22) 現状値: 6.5% (H25) 目標値: 30.0% (H28) 進捗率: 19.8%

地域防災リーダーは、災害時において、関係機関との連携を図り、被災地の状況を適切に把握した避難誘導などを行い、平常時には地域内外において防災知識の普及啓発を行うなど、減災に向けた役割を担うことが期待されています。H25年度の地域防災リーダー養成講座受講者に占める女性の割合は6.5%です。



(資料: 防災危機管理課)

成果目標 1 4 男女共同参画推進センターが新たに取り組む地域課題解決事業数

基準値: データなし 現状値: 11回 (H24~H25) 目標値: 18回 (H24~H28) 進捗率: 61.1%

H25年度に男女共同参画推進センターは、地域課題解決事業について、7地区で実施しました。

男女共同参画推進センターが取り組んだ地域課題解決事業

H25年度 7回 (7地区)

- 地域実践活動支援事業 (笛吹市) への支援
- 地域実践活動支援事業 (甲州市) への支援
- 地域実践活動支援事業 (南アルプス市) への支援
- 地域実践活動支援事業 (甲斐市) への支援
- 地域実践活動支援事業 (韮崎市) への支援
- 地域実践活動支援事業 (富士吉田市) への支援
- 地域実践活動支援事業 (甲府市) への支援

(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標 1 5 男女共同参画推進センターが新たに地域課題解決事業のために講師派遣を行う講座数

基準値: データなし 現状値: 14講座 (H24~H25) 目標値: 36講座 (H24~H28) 進捗率: 38.9%

H25年度男女共同参画推進センターは、地域課題解決事業のために10回講師派遣を行いました。

男女共同参画推進センターが地域課題解決事業のために講師派遣を行った講座

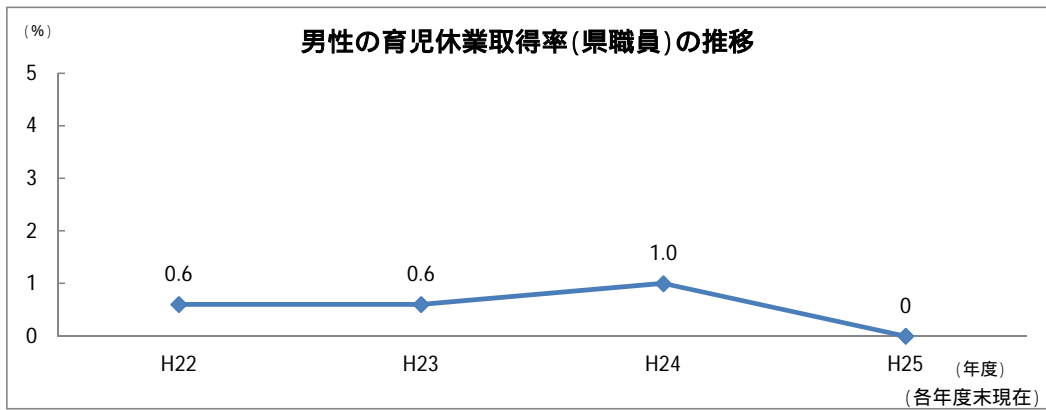
H25年度 10講座

- 減災に関する勉強会 1 (笛吹市御坂町井之上区)
- 減災に関する勉強会 2 (笛吹市御坂町井之上区)
- 減災に関する勉強会 3 (笛吹市御坂町井之上区)
- 被災地における避難所運営の取組 (甲州市勝沼4区)
- 勝沼4区避難所運営の取組について (甲州市勝沼4区)
- 学校と自治会の連携による地域防災実践活動について (南アルプス市藤田地区)
- 地域をよくする自主防災組織を創るために (甲斐市八幡新田一区)
- 男女共同参画によるまちづくり (韮崎市鋳物師屋地区)
- 機能する自主防災会づくり (富士吉田市松山地区)
- 防災・減災を考える (甲府市大國地区)

(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標 1 6 男性の育児休業取得率（県職員）

基準値：0.6%（H22） 現状値：0%（H25） 目標値：5.0%（H26） 進捗率：13.6%
 H25年度の男性県職員の育児休業取得率は0%です。

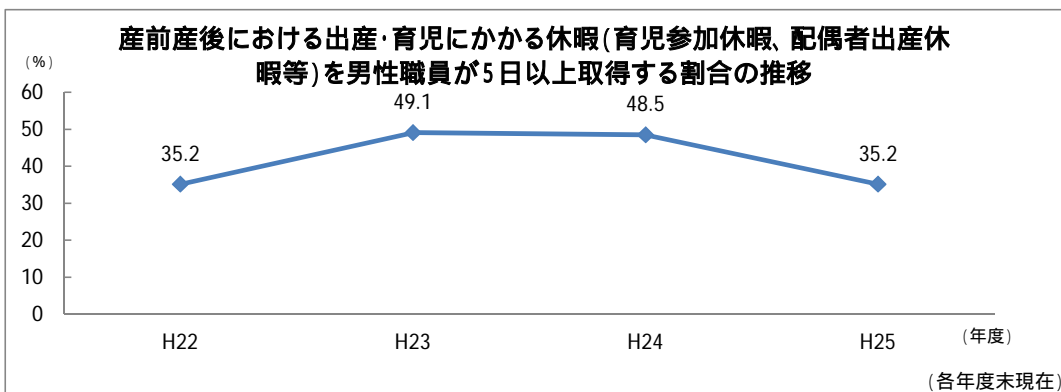


(資料:人事課)

成果目標 1 7 産前産後における出産・育児にかかる休暇を男性職員が5日以上取得する割合（県職員）

基準値：35.2%（H22） 現状値：35.2%（H25） 目標値：50.0%（H26） 進捗率：0%

H25年度の産前産後における出産・育児にかかる休暇（育児参加休暇、配偶者出産休暇等）を男性県職員が5日以上取得した割合は35.2%です。

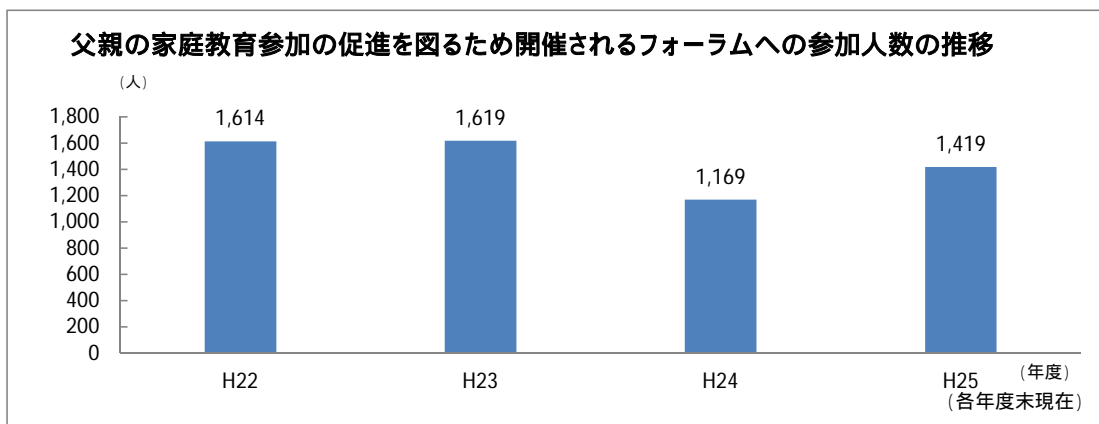


(資料:人事課)

成果目標 1 8 父親の家庭教育参加の促進を図るため開催されるフォーラムへの参加人数

基準値：1,614人（H22） 現状値：1,419人（H25） 目標値：(毎年度)1,800人 達成率：78.8%

父親の家庭教育参加の促進を図るため開催されるフォーラムへの参加人数はH25年度には1,419人とH24年度に比べて250人増加しました。

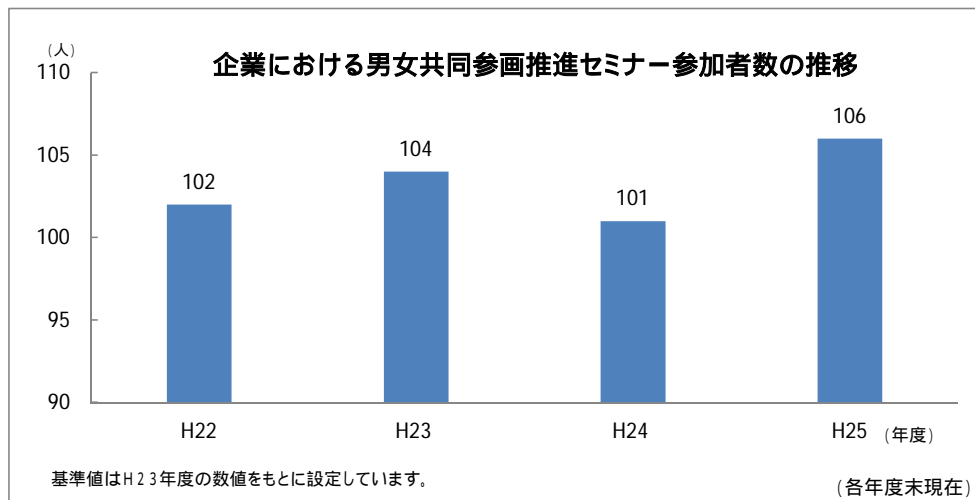


(資料:社会教育課)

成果目標 19 企業向け講演会への参加者数

基準値：100人(H23) 現状値：207人(H24～H25) 目標値：500人(H24～H28) 進捗率：41.4%

H25年度の企業における男女共同参画推進セミナーの参加者数は106人です。

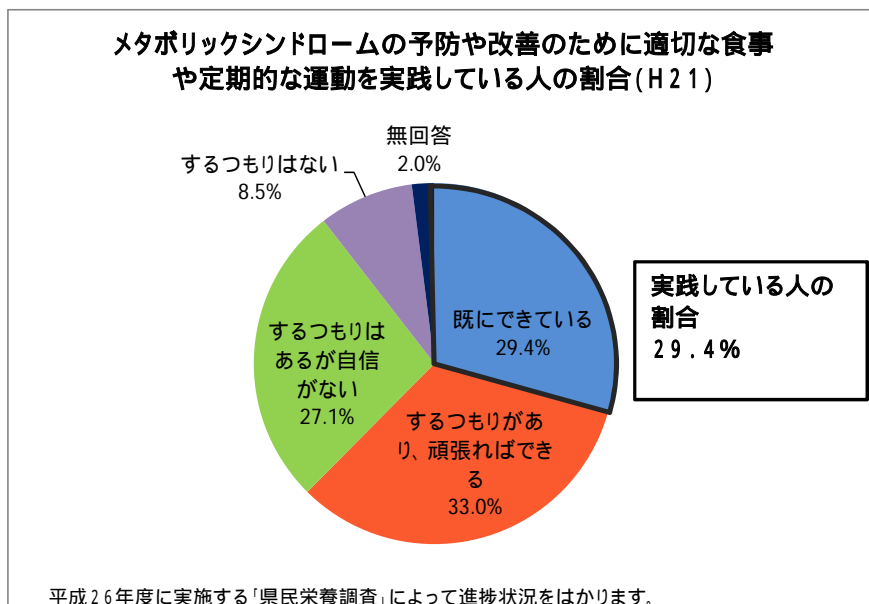


(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標 20 メタボリックシンドロームの予防や改善のために適切な食事や定期的な運動を実践している人の割合

基準値：29.4%(H21) 現状値：データなし(次回調査H26予定) 目標値：50.0%(H27)

メタボリックシンドロームの予防や改善のために適切な食事や定期的な運動を実践している人の割合はH21年度で29.4%です。

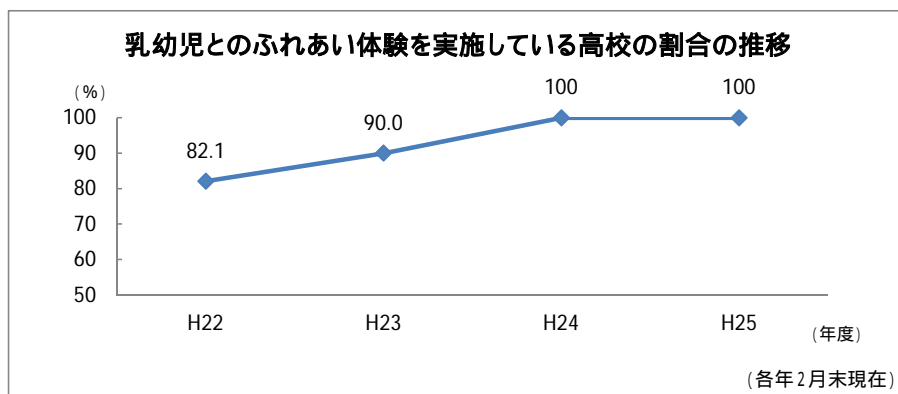


(資料: 健康増進課)

成果目標 2 1 乳幼児とのふれあい体験を実施している高校の割合

基準値：83.0%(H22) 現状値：100%(H25) 目標値：100%(H25) 進捗率：100%

平成25年度の乳幼児とのふれあい体験を実施している高校の割合は100%と、目標値に達しています。

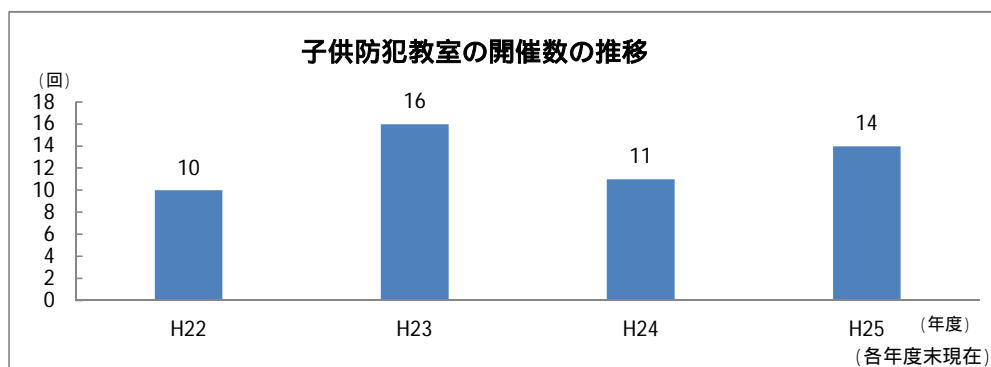


(資料：高校教育課)

成果目標 2 2 子ども防犯教室の開催数

基準値：10回(H22) 現状値：25回(H24～H25) 目標値：65回(H24～H28) 進捗率：38.5%

H25年度は子ども防犯教室を14回開催しました。



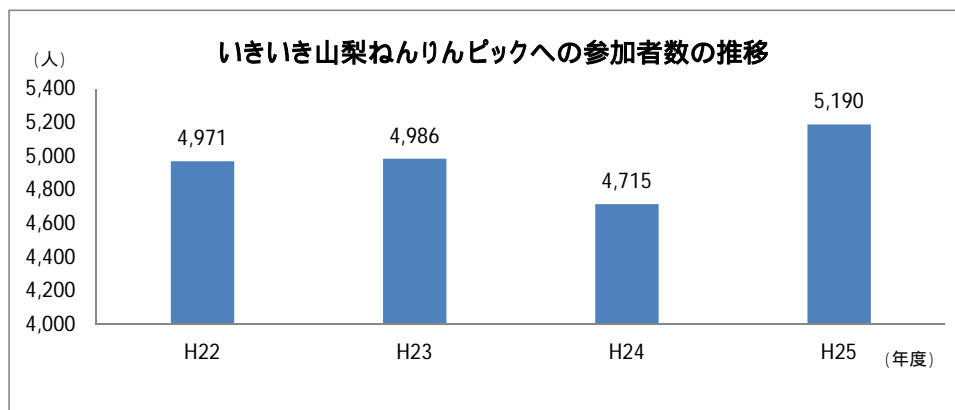
(資料：県民生活・男女参画課)

成果目標 2 3 いきいき山梨ねんりんピックへの参加者数

基準値：5,000人(H22) 現状値：5,190人(H25) 目標値：(毎年度)5,000人 達成率：100%

「ねんりんピック」(全国健康福祉祭)は、60歳以上の高齢者を中心とするゲートボールや卓球、テニスなどの各種スポーツ競技や美術展、音楽文化祭などの文化イベント、健康福祉機器展など、あらゆる世代の人たちが楽しめる総合的な祭典で、各都道府県の持ち回りで毎年開催されています。

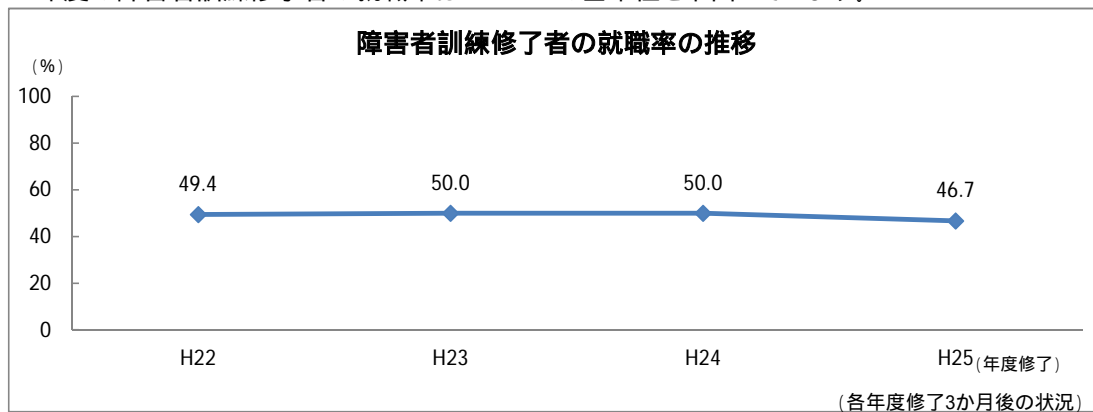
「いきいき山梨ねんりんピック」は山梨県版の「ねんりんピック」です。H25年度の参加者は5,190人です。



(資料：長寿社会課)

成果目標 2 4 障害者訓練修了者の就職率

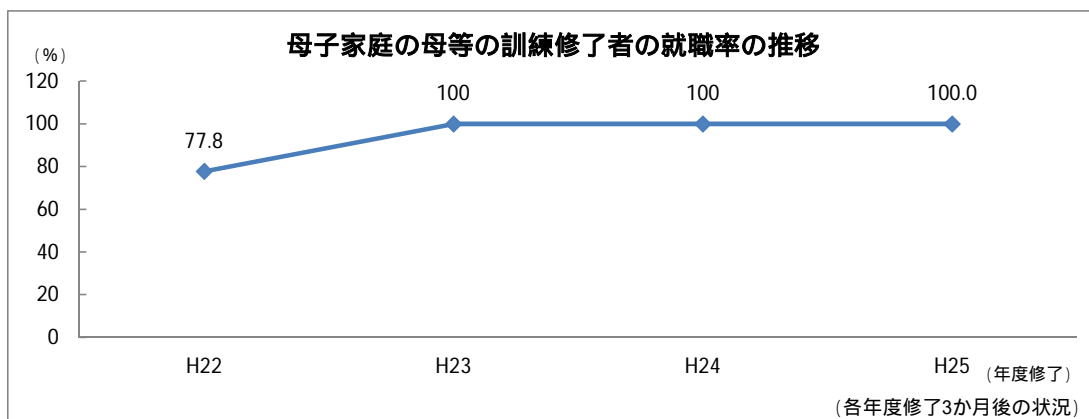
基準値: 49.4%(H22) 現状値: 44.6%(H25) 目標値: 60.0%(H27) 進捗率: 45.3%
 H25年度の障害者訓練修了者の就職率は46.7%と基準値を下回っています。



(資料: 産業人材課)

成果目標 2 5 母子家庭の母等の訓練修了者の就職率

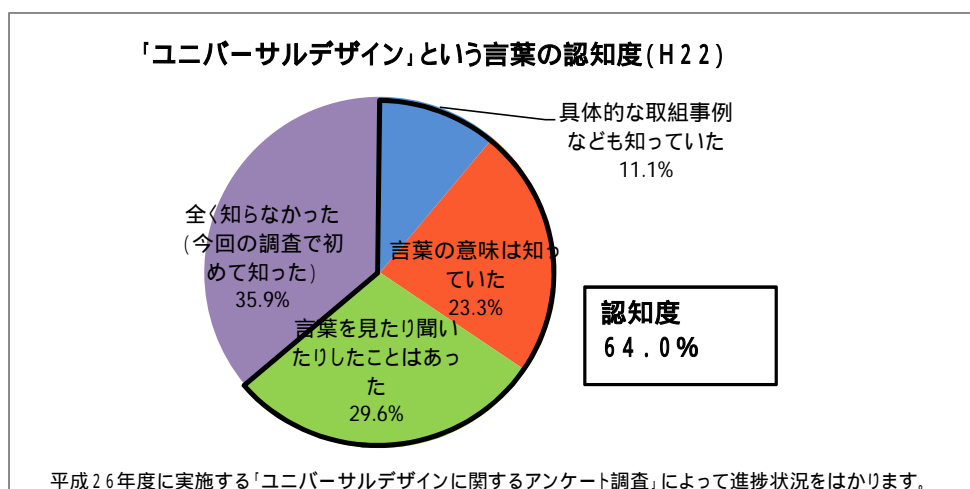
基準値: 77.8%(H22) 現状値: 100%(H25) 目標値: 85.0%(H27) 進捗率: 308.3%
 母子家庭の母等の訓練修了者の就職率はH25年度で100%と、目標値を上回っています。



(資料: 産業人材課)

成果目標 2 6 「ユニバーサルデザイン」という言葉の認知度

基準値: 64.0%(H22) 現状値: データなし(次回調査H26予定) 目標値: 70.0%(H28)
 「ユニバーサルデザイン」とは、年齢、性別、国籍、障害の有無など個人の様々な状況に関わらず、可能な限り多くの人が利用できるデザインのことです。

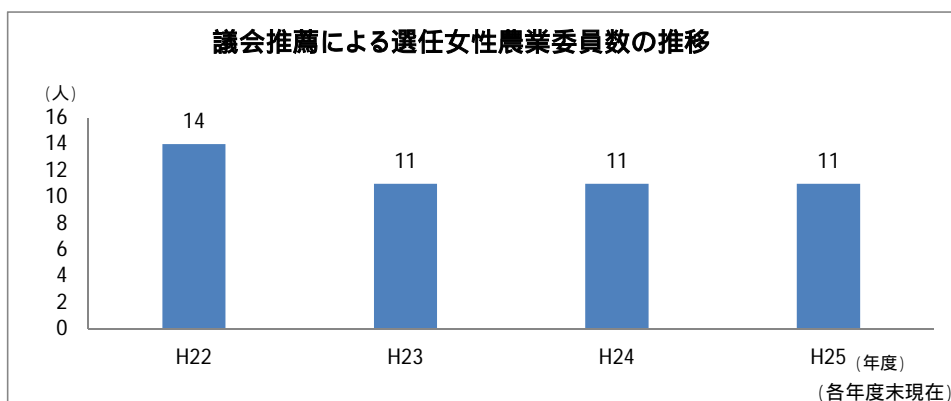


(資料: 企画課)

成果目標 27 議会推薦による選任女性農業委員数

基準値: 14人(H22) 現状値: 11人(H25) 目標値: 27人(H28) 進捗率: 23.1%

議会推薦による選任女性農業委員数はほぼ横ばいで推移しています。H25年度は11人です。

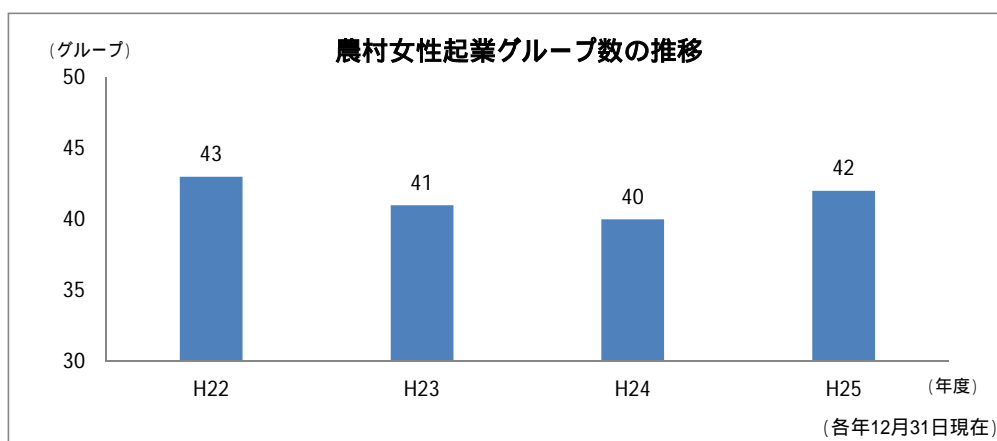


(資料: 農政総務課)

成果目標 28 農村女性起業グループ数

基準値: 43グループ(H22) 現状値: 42グループ(H25) 目標値: 50グループ(H26) 進捗率: 14.3%

H25年度の農村女性起業グループ数は42です。



(資料: 農業技術課)

H

基本目標 男女がいきいきと働くことができる環境づくり

成果目標29 山梨県男女共同参画推進事業者等表彰(事業者表彰)数

基準値: 11事業者(H19~H23) 現状値: 6事業者(H24~H25) 目標値: 20事業者(H24~H28) 進捗率: 30.0%

山梨県男女共同参画推進事業者等表彰のうち事業者表彰では、女性労働者の能力発揮の促進や、仕事と育児・介護の両立を支援するため法を上回る制度の基準や柔軟な働き方ができる制度を活用するなどの取組を行っており、他の模範となる事業者を表彰しています。H25年度は4事業者が受賞しました。

山梨県男女共同参画推進事業者等表彰受賞企業

H25年度 4事業者
医療法人 小宮山会貢川整形外科病院
国立大学法人 山梨大学
社会保険山梨病院
大和リース株式会社 山梨営業所

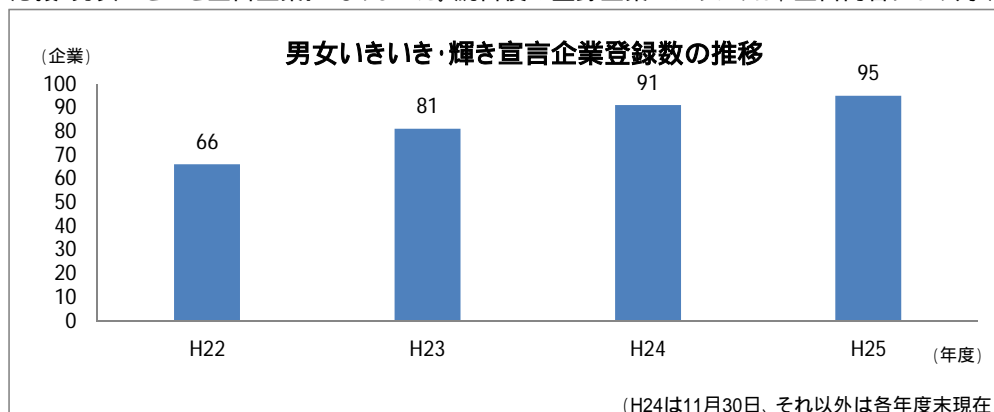
(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標30 男女いきいき・輝き宣言企業登録

基準値: 66企業(H22) 現状値: 95企業(H25) 目標値: 126企業(H28) 進捗率: 48.3%

H25年度に4企業が登録し、95企業となりました。

平成24年12月1日に「男女いきいき・輝き宣言企業」と「子育て応援宣言」企業・事業所が統合し、「山梨県子育て応援・男女いきいき宣言企業」となりました。統合後の登録企業のカウントは、宣言内容により判断しています。

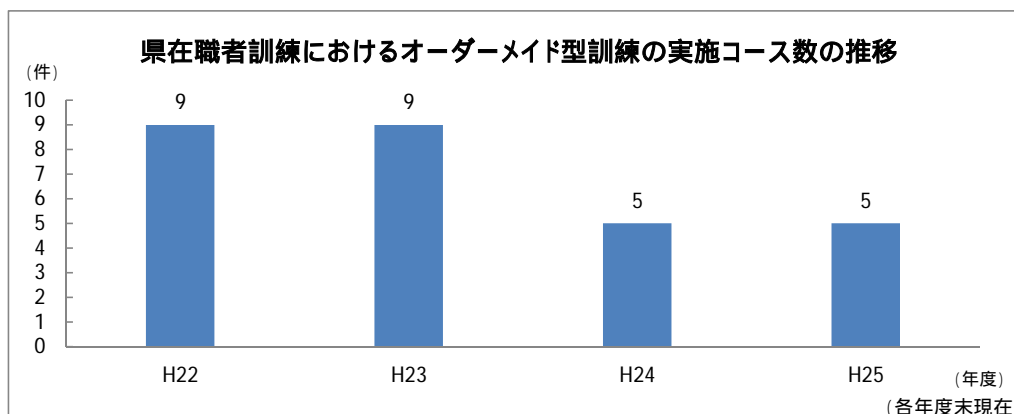


(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標31 県在職者訓練におけるオーダーメイド型訓練の実施コース数

基準値: 9件(H22) 現状値: 5件(H25) 目標値: 15件(H27) 進捗率: 66.7%

県在職者訓練におけるオーダーメイド型訓練の実施コース数はH25年度は5件と、昨年度と同数です。

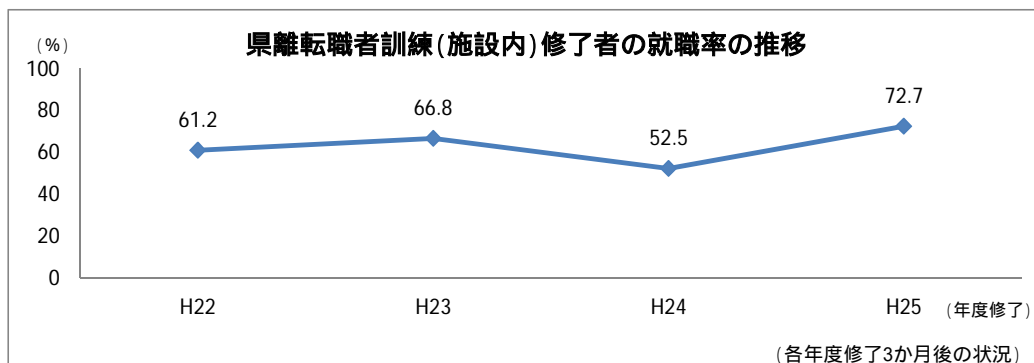


(資料: 産業人材課)

成果目標3 2 県離転職者訓練(施設内)修了者の就職率

基準値: 61.2%(H22) 現状値: 72.7%(H25) 目標値: 80.0%(H27) 進捗率: 61.2%

県の離転職者訓練(施設内)の修了者の就業率はH25年度(修了後3か月)では72.7%となっています。



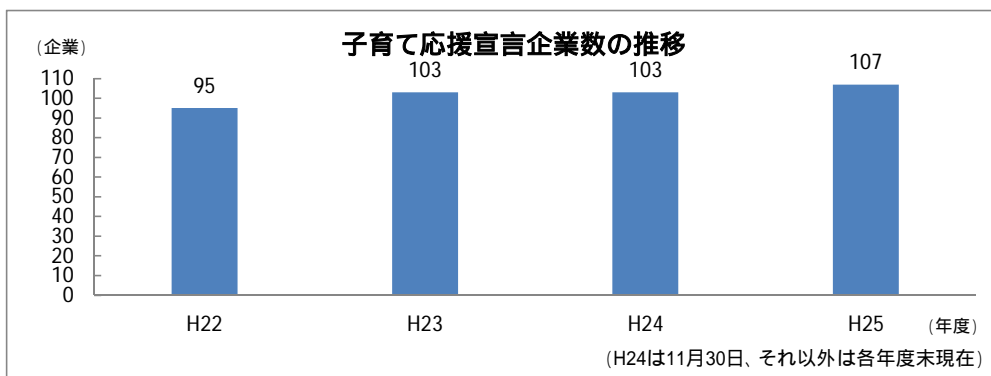
(資料: 産業人材課)

成果目標3 3 子育て応援宣言企業数

基準値: 95企業(H22) 現状値: 107企業(H25) 目標値: 115企業(H26) 進捗率: 60.0%

H25年度に4企業が登録し、107企業となりました。

平成24年12月1日に「男女いきいき・輝き宣言企業」と「子育て応援宣言」企業・事業所が統合し、「山梨県子育て応援・男女いきいき宣言企業」となりました。統合後の登録企業のカウントは、宣言内容により判断しています。



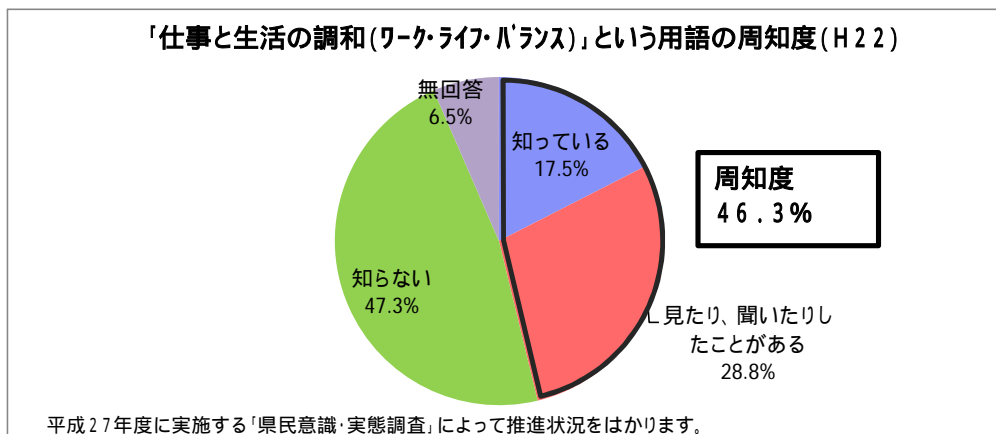
(資料: 子育て支援課)

成果目標3 4 「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」という用語の周知度

基準値: 46.3%(H22) 現状値: データなし(次回調査H27予定) 目標値: 100%(H28)

「仕事と生活の調和」(ワーク・ライフ・バランス)が実現した社会とは、「国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」のことです。

H22年度の「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」という用語の周知度は46.3%です。

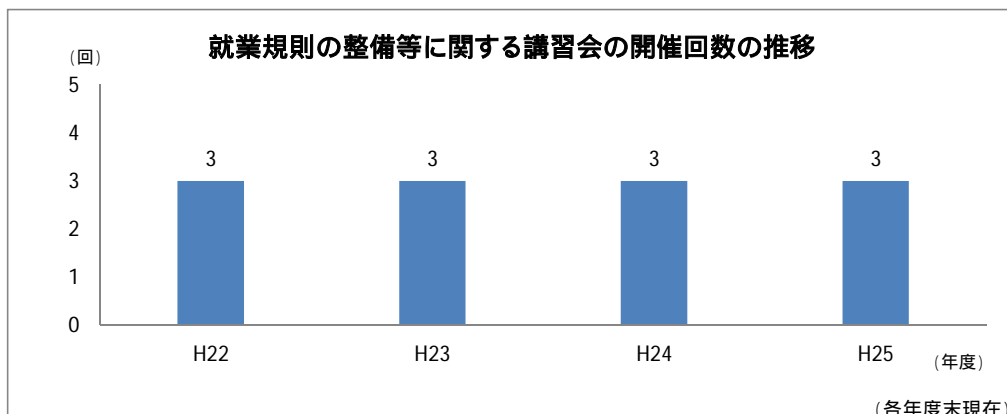


(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標35 就業規則の整備等に関する講習会の開催回数

基準値: 3回(H22) 現状値: 6回(H24~H25) 目標値: 9回(H24~H26) 進捗率: 66.7%

H25年度は、中小企業における就業規則の整備等に関する講習会を3回開催しました。



(各年度未現在)
(資料: 労政雇用課)

成果目標36 ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業の紹介

基準値: データなし 現状値: 4回(H24~H25) 目標値: 10回(H24~H28) 進捗率: 40.0%

ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業は、県民生活・男女参画課で発行している「ふじざくら」で紹介しています。

ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業の紹介

H25年度 2回

賈川整形外科病院 (平成25年10月発行「ふじざくら」)

生活協同組合パルシステム山梨 (平成26年3月発行「ふじざくら」)

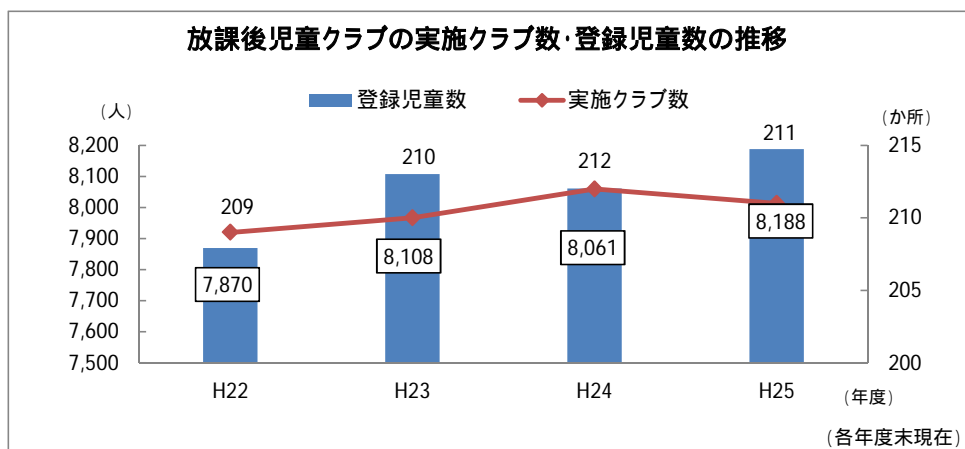
(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標37 放課後児童クラブの実施クラブ数・利用人員

基準値: 209か所(H22) 現状値: 211か所(H25) 目標値: 224か所(H26) 進捗率: 13.3%

基準値: 7,870人(H22) 現状値: 8,188人(H25) 目標値: 8,231人(H26) 進捗率: 88.1%

H25年度の放課後児童クラブの実施クラブ数は211か所、登録児童数は8,188人です。

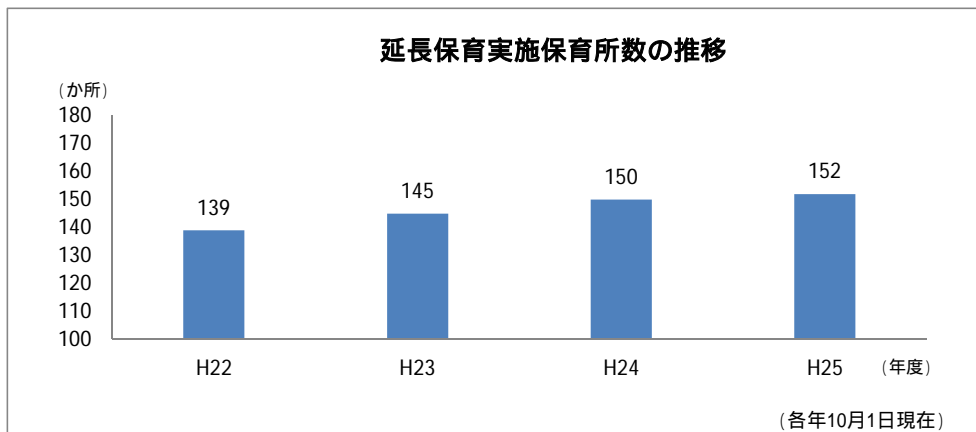


(各年度未現在)
(資料: 子育て支援課)

成果目標38 延長保育実施保育所数

基準値: 139か所(H22) 現状値: 152か所(H25) 目標値: 172か所(H26) 進捗率: 39.4%

延長保育実施保育所数はH25年度で152か所と増加傾向にあります。



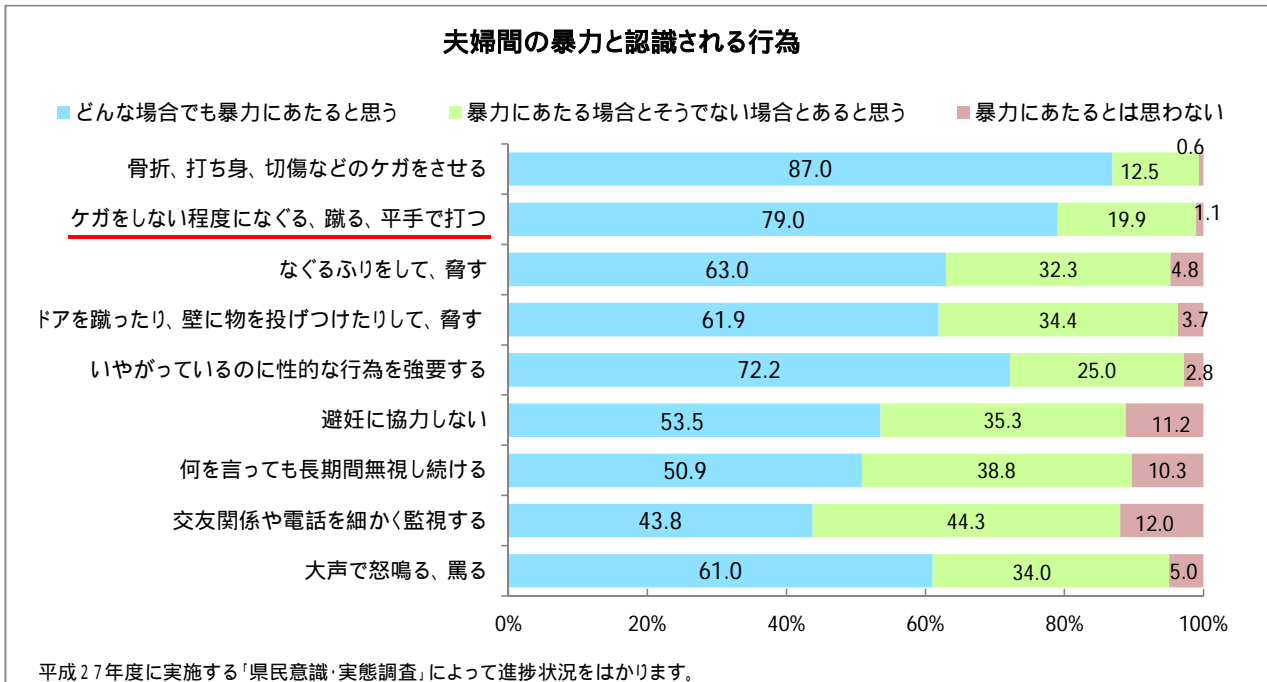
(資料: 子育て支援課)

成果目標 39 夫婦間の暴力についての認識率

(夫婦間における「ケガをしない程度になぐる蹴る、平手で打つ」行為について、暴力と認識する人の割合)

基準値: 79.0%(H22) 現状値: データなし(次回調査H27予定) 目標値: 100%(H28)

県民意識・実態調査によると、女性の人権についての認識率(「ケガをしない程度になぐる蹴る、平手で打つ」行為について、暴力と認識する人の割合(無回答者を除く))は、79.0%です。

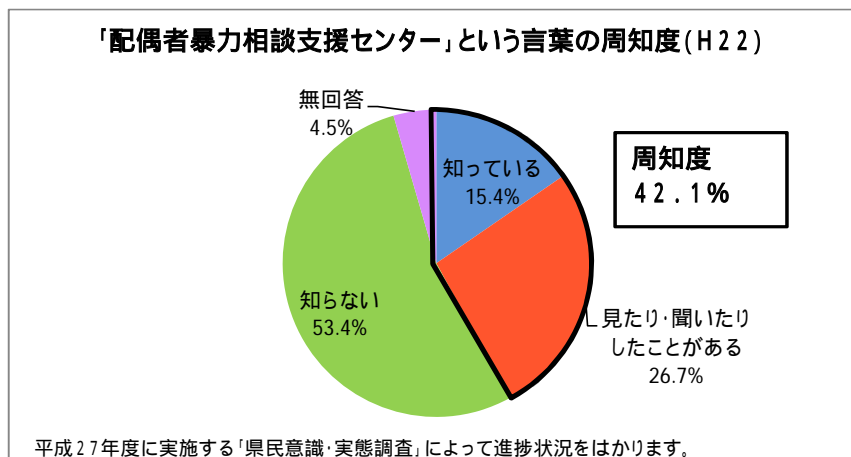


(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標 40 DV相談窓口の周知度

基準値: 42.1%(H22) 現状値: データなし(次回調査H27予定) 目標値: 70.0%(H28)

DVとは、ドメスティックバイオレンス(Domestic Violence)の略で、配偶者や恋人など親密な関係にある、またはあった者から振られる暴力のことです。DVの相談窓口である「配偶者暴力相談支援センター」という言葉の周知度は42.1%です。

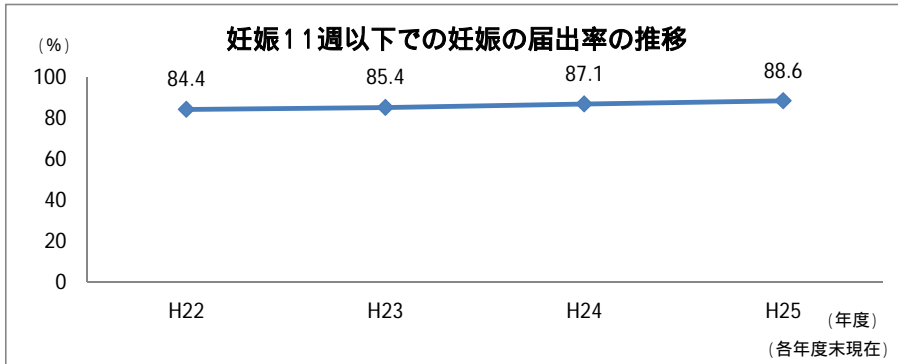


(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標 4 1 妊娠 11 週以下での妊娠の届出率

基準値: 84.4%(H22) 現状値: 88.6%(H25) 目標値: 90.0%(H28) 進捗率: 48.2%

H25年度の妊娠11週以下での妊娠の届出率は88.6%と、H22年度からわずかに増加傾向にあります。



(資料: 健康増進課)

成果目標 4 2 女性の健康に関する学習機会の提供

(リプロダクティブ・ヘルス/ライツの学習機会)

基準値: 3回(H23) 現状値: 7回(H24~H25) 目標値: 20回(H24~H28) 進捗率: 35.0%

H25年度の男女共同参画推進センターでの女性の健康に関する学習機会の提供は2回です。

男女共参画推進センターで提供された女性の健康に関する学習機会

H25年度 2回

リプロダクティブ・ヘルス・ライツ お産カフェ
健やかな子どもの出生への支援

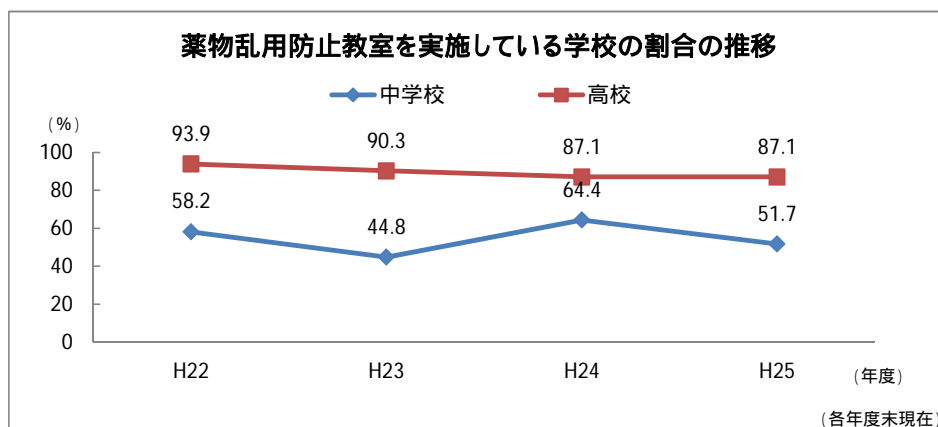
(資料: 県民生活・男女参画課)

成果目標 4 3 薬物乱用防止教室を実施している学校の割合

基準値: 中58.2%(H22) 現状値: 中51.7%(H25) 目標値: 中60.0%(H25) 進捗率: 361.1%

基準値: 高93.9%(H22) 現状値: 高87.1%(H25) 目標値: 高100%(H25) 進捗率: 111.5%

H25年度に薬物乱用防止教室を実施した学校の割合は中学校が51.7%、高校が87.1%と、中学校では昨年度よりも減少している。



(資料: スポーツ健康課)

基本目標 国際社会を視野に入れた男女共同参画の促進

成果目標4 4 国際的な情報の提供

基準値: 2回(H22) 現状値: 7回(H24~H25) 目標値: 25回(H24~H28) 進捗率: 28.0%

H25年度の国際的な情報は、年間で5回提供しました。

国際的な情報の提供

H25年度 5回

DV職務関係者研修会(平成25年10月実施)

DV展示(平成25年11月実施)

「平成25年度山梨県男女共同参画年次報告書」男女共同参画に関する国内外の動き
(平成25年11月発行)

「ふじざくら」国際社会における日本の状況(平成26年3月発行)

「ハンドブック」(平成26年3月発行)

(資料: 県民生活・男女参画課)